

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業振興費

事業名 県庁舎を活用した農業フェスティバル魅力向上事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農産物流通課 地産地消係 電話番号：058-272-1111(内4065)

E-mail : c11444@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,725 千円 (前年度予算額： 3,725 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳						
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債
前年度	3,725	1,862	0	0	0	0	0	0
要求額	3,725	0	0	0	0	0	0	3,725
決定額								

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

農業フェスティバルは40年以上の歴史を重ね、令和7年度には2日間で約15万1千人が訪れた、県下最大級の食と農のイベントである。一方で、来場者の約9割が毎回来場するなど固定化しており、農業フェスティバルの開催目的である多くの県民に県産農産物の魅力を知ってもらうとともに、「県農業を応援したい」という意識をもってもらうためには、新たな魅力の創出が必要となっている。

(2) 事業内容

農業フェスティバルの開催に合わせ、県庁舎を利用することで、県庁舎が目指す「県民が集い親しみ、地域の魅力を発信する県庁舎」との相乗効果により、集客力向上と新規来場者の獲得を行い、開催目的の達成を目指す。

- ・実施予定日：令和8年10月24日（土）、25日（日）
- ・実施内容：県庁舎清流ロビー及びGALLERYGIFUの活用

清流ロビーにおける6次産業化商品等の販売と県農政PRの実施

(3) 県負担・補助率の考え方

農業フェスティバルの開催に合わせ県庁舎を活用し、本県農業のPRや地消地産の推進を行うため、開催・運営にかかる経費の負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託費	3,725	会場設営等業務委託
合計	3,725	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

ぎふ農業活性化基本計画（仮称・令和8年3月策定予定）
<基本方針3>重点施策（3）消費者との信頼関係構築等による販路拡大

(2) 国・他県の状況

なし

(3) 後年度の財政負担

開催結果を検証し継続実施するか検討する。

(4) 事業主体及びその妥当性

新県庁舎の目指す「県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎」は県が達成すべきものであり、また、消費者ニーズに基づく生産振興等の推進は県の重要施策であるため県が事業主体であることは妥当である。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
■ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

農業フェスティバルに併せ、県庁舎を活用することで、県庁舎が目指す「県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎」との相乗効果により、集客力向上と新規来場者の獲得を行い、開催目的の達成を目指す。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (S60)	R7年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R12)	達成率
①県庁舎利用人 数	0	8,560	9,000	9,000	9,000	—

○指標を設定することができない場合の理由

(これまでの取組内容と成果)

令和 5 年 度	令和5年10月28日（土）・29日（日）の第34回岐阜県農業フェスティバルの開催に併せ、県庁舎清流ロビー等を活用。1階、20階を県産花きを使用したフラワーディスプレイで装飾するとともに、20階清流ロビーにおいて「ひだ・みのスイーツマルシェ」を開催。
	指標① 目標：9,000 実績： 13,210 達成率： 146 %
令和 6 年 度	令和6年10月26日（土）・27日（日）の第35回岐阜県農業フェスティバルの開催に併せ、県庁舎清流ロビー等を活用。1階、20階を県産花きを使用したフラワーディスプレイで装飾するとともに、20階清流ロビーにおいて「ひだ・みのスイーツマルシェ」を開催。
	指標① 目標：9,000 実績： 10,525 達成率： 117 %
令和 7 年 度	令和7年10月25日（土）・26日（日）の第36回岐阜県農業フェスティバルの開催に併せ、県庁舎清流ロビー等を活用。1階、20階を県産花きを使用したフラワーディスプレイで装飾するとともに、20階清流ロビーにおいて「ひだ・みのスイーツマルシェ」を開催。（2日目は雨天につき来場者数は昨対比60%）
	指標① 目標：9,000 実績： 8,560 達成率： 95 %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 2	・物価高騰の影響を受ける生産現場の現状を訴求するとともに、県農産物の消費拡大の機運を醸成する必要がある。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	・県庁舎20階清流ロビーを土日に利用したい県民の声を反映し、農業フェスティバルの会場者数増加に寄与する。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	岐阜県農業フェスティバル実行委員会が委託する会場設営業者に委託することで、開催準備等を効率的に実施できる。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

物価高騰の影響を受ける生産現場を理解するとともに、県農業を応援する機運醸成につなげるためには、新規来場者を増やす必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
開催結果を検証し継続実施するか検討する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	